由良川	425	156	268	5	3	0.8	85.6	65.9	17.2	7.1	3.8	41
淀川	968	394	574	17	5	1.8	185.5	103.3	78.5	34.1	10.6	121
宮川	616	184	432	7	3	1.0	87.0	59.1	26.8	9.6	4.1	85
熊野川	1,759	595	1,165	19	4	2.0	179.6	142.6	35.6	7.9	6.1	174
紀ノ川	999	378	621	11	2	1.1	74.1	53.0	20.7	1.8	4.2	90
加古川	834	190	644	12	7	1.2	139.6	100.6	41.0	10.3	6.8	89
高梁・吉井川	1,772	788	984	19	13	1.8	194.9	141.1	50.8	15.4	9.6	123
円山・千代川	1,515	616	900	22	9	1.7	214.2	189.5	22.7	11.1	5.4	152
江の川	2,139	1,302	837	32	20	1.9	233.0	208.5	20.1	11.3	9.0	131
芦田・佐波川	1,823	897	925	20	13	1.9	260.3	138.7	106.2	29.5	9.8	110
高津川	898	523	375	10	8	0.9	99.1	80.9	16.7	4.1	3.8	49
重信・肱川	1,410	483	927	16	9	1.4	127.3	61.9	63.1	10.1	7.4	119
吉野・仁淀川	3,647	1,102	2,545	19	14	3.1	282.6	235.8	44.8	26.3	14.9	342
四万十川	1,684	455	1,229	11	6	1.6	135.5	103.3	30.3	7.4	5.0	135
遠賀・大野川	2,364	1,063	1,301	23	23	2.0	184.2	148.0	34.0	16.2	9.0	168
筑後川	2,343	1,023	1,320	19	7	1.7	151.6	121.9	33.0	13.1	9.9	202
本明川	627	144	483	6	3	0.8	74.4	38.0	32.1	11.0	4.1	82
菊池・球磨川	4,062	2,033	2,028	47	17	2.1	184.6	158.5	25.6	9.1	6.3	294
大淀川	4,670	2,793	1,877	42	15	2.8	298.4	253.4	40.6	15.5	9.1	254
川内・肝属川	3,257	2,015	1,242	19	28	2.4	211.9	183.1	25.0	15.5	9.8	179
沖縄	23	15	8	1	1	0.2	40.4	31.5	7.8	6.9	1.6	2

注１：水源涵養のための保安林とは、森林法（昭和26年法律第249号）第25条第１項第１号の目的、災害防備のための保安林とは、土砂の流出の防備、土砂の崩壊の防備などの同項第２号から第７号までの目的、保健、風致の保存等のための保安林とは、同項第８号から第11号までの目的を達成するために指定する保安林をいう。

２：保安林面積の総数欄は、２以上の目的を達成するために指定する保安林があるため、内訳の合計に合致しない。

３：治山事業とは、森林法第41条に規定する保安施設事業及び地すべり等防止法（昭和33年法律第30号）第51条第１項第２号に規定する地すべり地域又はぼた山に関して同法第３条若しくは第４条の規定によって指定された地すべり防止区域又はぼた山崩壊防止区域における地すべり防止工事又はぼた山崩壊防止工事に関する事業をいう。

４：治山事業施行地区数とは、治山事業を実施する箇所について、尾根や沢などの地形等により区分される森林の区域を単位としてとりまとめた上、計上したものである。